

工作機械

航空機・車下支え 次なる成長へ

新製品・ソリューション積極展開

昨年までの勢いが見られない2016年の工作機械市場。中国経済の低迷や米国のエネルギー産業の落ち込み、補助金の効果で支えられていた国内需要の反動が響いている。だが、11月17・22日に日本最大の工作機械展「日本国際工作機械見本市(JIMTOF)」が東京・有明のビッグサイトで開催されて、市場を刺激した。愛知県の大手工作機械メーカーもこれを契機に、新たな製品やソリューションを積極的に展開し、需要喚起を図っている。

金属積層技術で需要開拓

複合加工機 世界を先導

「航空機産業は投資が活発。当社にとって追い風」と山崎智久ヤマザキマザック社長は語る。

工作機械全体の需要は力強さに欠けるが、航空機産業は旺盛な生産活動と、工作機械への投資意欲が高まっている。航空機産業で利用が多い複合加工機で、削り出しの工程を削減する複合加工機を先導する複合加工機を開発している。ヤマザキマザックは、次世代の金属接合技術である摩擦攪拌接合(FSW)と立型マシンングセンターを用いた複合加工機を開発している。オークマも、複合加工機を開発している。ヤマザキマザックは、次世代の金属接合技術である摩擦攪拌接合(FSW)と立型マシンングセンターを用いた複合加工機を開発している。オークマも、複合加工機を開発している。



「複合加工機」は、従来の半分の価格で、加工の全工程を1台でこなす万能機としてアピールした。加工方法は従来型な加工方法を組み合わせ、加工対象物(ワーク)の搬送方法で新しい加工方法を提案している。オークマも、複合加工機を開発している。ヤマザキマザックは、次世代の金属接合技術である摩擦攪拌接合(FSW)と立型マシンングセンターを用いた複合加工機を開発している。オークマも、複合加工機を開発している。



ベストセラー機 刷新

航空機産業とも熱変位補正や制御の技術に、好調な生産量を維持する。経験の浅い作業員でも熟練者並に加工できるのが自動車の高精度加工を可能にする。ヤマザキマザックは、次世代の金属接合技術である摩擦攪拌接合(FSW)と立型マシンングセンターを用いた複合加工機を開発している。オークマも、複合加工機を開発している。

熟練者並み、高精度加工を実現

「熟練者並み、高精度加工を実現」。ヤマザキマザックは、次世代の金属接合技術である摩擦攪拌接合(FSW)と立型マシンングセンターを用いた複合加工機を開発している。オークマも、複合加工機を開発している。

ヤマザキマザックがJIMTOFで展示したAM機「リアクシスJ600AM」

ジェイテクトが約20年ぶりにフルモデルチェンジさせた小型研削盤「G E31」

スマートファクトリーのコアマシン “1台からの∞の可能性”

New Concept 5軸制御立形マシンングセンタ **MU-5600V**

- Minimum** 操作性・耐久性の最大化
様々な機能・性能を極小スペースに凝縮。操作性・メンテナンス性・耐久性の最大化を同時に実現。
- 5-axis** 5軸加工で機能を最適化
割り出し5軸加工で工程結合を実現。最小の段取り替えでリードタイムを大きく短縮。
- 600 mm** クラス最高の面積生産性
機械幅1,400mmの極小スペースでφ600mmワークの加工が可能。使い易く、クラス最高の面積生産性を生み出す高いパフォーマンス。

1台で使う

2台につなぐ

Intelligent 様々な知能化に対応
サーモフレンドリーコンセプト
アンチクラッシュシステム
加工ナビ
ファイブチューニング
サーボナビ

Flexible マシンがロボット機能を内包
生産数の変動に合わせて、一台から複数台の連結まで容易に組替え可能。

OPEN POSSIBILITIES

オークマ株式会社 〒480-0193 愛知県丹羽郡大口町下小口5-25-1
TEL 0587-95-7823 FAX 0587-95-4091(営業部)

LOKUMA

OSG

shaping your dreams

高品質で高性能な製品を作り出す確かな「技術力」
真摯な姿勢で粘り強くやり遂げる「対応力」
期待の先を行く「提案力」と「創造力」
4つの力で、お客様の夢をカタチに

オーエスジー株式会社
http://www.osg.co.jp/